要望・研修

寡雪への経済支援等を要望！

2月9日(火)東京にて、白馬村議会として、衆議院議員むたい俊介氏、参議院議員吉田博美氏、若林健太氏に要望を行った。

要望事項は、
1. 観光産業対策について
   ＊寡雪に対する経済支援　＊無電柱化の推進
2. 長野県神城断層地震からの復旧・復興のさらなる支援について
   ＊特別交付税の前倒し支援　＊生活支援相談員への財政支援
3. 山岳環境整備に対する補助について
   ＊補助制度の拡充
4. 地域高規格道路　松本糸魚川連絡道路の早期建設支援について
   ＊新潟県側からの事業の推進

国会議員各位からは、地域の現状を尋ねる質問があり、通年観光への取り組みの可能性などについて意見交換をした。

2040年 人口は7,226人に！ どうする白馬？

行政職員とともに議員研修会開催(3月28日)

牧瀬　稔　先生(法政大学講師)

先生は新宿区、戸田市、鎌倉市など多くの市町村で政策研究アドバイザーとしてご活躍中

研修内容：「人口減少社会への対応」

●白馬村の将来人口推計

白馬村
＊2010年を100とした場合2040年は78.5%、7,226人に
労働力人口(15－64歳)48.3%、老年人口(65歳以上)43.8%
⇔日本　83.8%まで落ち込む　⇒当村は日本の平均よりやや悪いだけ
しかし…　労働力人口　5,900人(2010年)→3,493人(2040年)　59.2%に！
老年人口　2,163人(2010年)→3,164人(2040年)　143.2%
現在**1,000円の歳入が592円に、一方1,000円の歳出が1,462円になる！**
差額の870円を埋めないと財政面で持続性がないことに！！
この時代、地方圏では高齢者が減っていくのに、白馬村は増えていく！！

●自然増　―　出生数>死亡数
独身者に結婚してもらう…独身者が結婚すると1.96人子供を産むというデータ

白馬村
＊独身者が結婚するためには300万円の壁―年収300万円を境に未婚・既婚の率に差
⇒**年収300万円を超えないと結婚できない！！**夫婦で約500万弱
(地方圏で)300万円稼げる職場は数少ない　⇒　1ヵ所で300万円はないが、150万は多々
空いている時間をＩＴで稼ぐなど、**何ヵ所かで年収300万円にする仕組みを作っていかないと、人は来てくれない！！**
「この斡旋方法を村がやっていく、その仕組みを作る」

●社会増　―　転入者>移住者

社会増には対象層や対象地域など、ターゲットを絞ることが重要「何を提供し」「どこに絞るか」の優先順位をつけよ

臨　時　会

第1回臨時会(2月8日)
●工事変更請負契約　2件
●一般会計補正予算
4394万6千円を増額

シンガポール　コミュニティサービス関係者交流会(3月4日)

選ばれた精鋭達の質問に答える「模擬議会」を開催。「観光以外の産業は？」など多く出され、時間を延長しました。

事務局が新しい体制に

山岸俊幸事務局長
吉沢美穂さん
吉澤豊さん
この3名が支えてくれます。
よろしくお願いします。

表紙の写真説明

「信州で学ぼう」
この1月31日～2月27日までＪＲ山手線でラッピングを施した電車がお目見えし、県主導で「教育県・長野」を首都圏でアピールしました。

むらの未来が見える
(3月定例会の傍聴者延べ33人)

議会傍聴においでください

次の定例会は６月　本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます